ひだかしんきん 地区内経済概況

***** 目 次 *****

業種別総括		28年10月
概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6~7
トピック		8
インフォメーション		9

《業種別総括》

概況

28年10月

〔漁業〕

- ・ 10月の総水揚げは、漁獲量は前年を上回り、漁獲金額は前年を下回った。漁獲量は、定置、底引き、イカの漁獲量が大幅に減少したが、広尾地区のイワシ漁が大幅に増加した。漁獲額は秋サケが不漁の影響大きく減少となった。秋鮭は終盤盛り返しを見せているが、えりも地区、特に岬東側では前年の8%、70.8 t と、前年同期の10分の1と記録的な不漁が続いている。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 1歳馬の競り市「オータムセール」が開催された。売却総額は前年比1億7,400万円増の16億5千万円と過去最高を記録した。売却率は同5.96ポイント増の71.82%と過去最高となった。
- ・ 道のまとめた平成27年度の日高管内のエゾシカによる農林業被害は5億3,400万円で、前年度から1億1,400万円減少しているが、浦河町、新ひだか町の被害額は1億円を超えている。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は219百万円で前年を97百万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は2,006百万円で前年を52百万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、12件で前年を6件上回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 静内エクリプスホテルが、全国のホテル・旅館が提供している朝食の味覚や独創性などを競う「朝ごはんフェスティバル2016」（楽天トラベル主催）で北海道2位に選ばれた。
- ・ 台風や天候不順の影響で野菜の価格が高騰している。昨年に比べ軒並み1.2倍から1.5倍の高値となっている。小売店では、買い求めやすいカット野菜商品の入荷を増やし対応している。

〔観光・その他〕

- ・ 襟裳岬観光が終盤を迎えた8～10日の3連休は、天気にも恵まれ、道外からもマイカーやバイクで訪れる観光客で、駐車場は連日7分ほどの駐車台数となった。
- ・ 札幌市の「サッポロファクトリー」で今年のクリスマスツリーとして飾られるトドマツの掘り出しが広尾町音調津の民有林で行われた。今年で24回目、樹齢40年ほどで高さ15m、重さ3tの木を掘り出した。同施設では11月3日にイルミネーション点灯式が行われる。

〔雇用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- ・ 漁業は、前年比で漁獲量は増加、漁獲額は減少となっている。秋鮭定置漁では、えりも地区の記録的な不漁が続いている。軽種馬生産業は、今年度最後の「オータムセール」が開かれ、売却額、売却率ともに過去最高を記録した。建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証金額）は前年を下回った。食料品販売はコンビニが弁当、惣菜類の自社ブランド商品の売上が順調だが、一般小売店では野菜の高騰もあり売上は伸び悩んでいる。家電販売はストーブの販売、修理が増えてきている。衣料販売の冬物商品の動きは鈍く、売上はやや減少・横這いとなっている。自動車関連では修理関係は前年並みとなるも、車輛販売は引続き鈍い動きとなっている。地区内景況は建設業の工事減少、漁業の不振、特に秋鮭の極端な不漁も影響し、個人顧客の購買力低下が続いており、引き続き、総体的に鈍い動きとなっている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 秋鮭、タコ、ツブ漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き、イカ、サンマ、イワシ漁等。
 総漁獲量 15,695 t ・ 金額 4,258百万円 (前年同月比338 t 増・860百万円減)。

定置網漁	3,546 t	2,502 百万円	(同 2,771 t 減	・ 693 百万円減)
イワシ漁	8,372 t	334 百万円	(同 4,218 t 増	・ 115 百万円増)
カレイ漁	49 t	36 百万円	(同 40 t 減	・ 8 百万円減)
タコ漁	100 t	42 百万円	(同 36 t 増	・ 7 百万円増)
ツブ漁	99 t	103 百万円	(同 11 t 増	・ 29 百万円減)
イカ漁	228 t	172 百万円	(同 297 t 減	・ 45 百万円減)
サンマ漁	410 t	65 百万円	(同 24 t 増	・ 8 百万円減)
底曳き網漁	2,119 t	309 百万円	(同 497 t 減	・ 92 百万円減)
シシヤモ漁	125 t	168 百万円	(同 187 t 減	・ 94 百万円減)
タラスケソ漁	138 t	55 百万円	(同 145 t 減	・ 41 百万円減)
昆布	257 t	362 百万円	(同 56 t 減	・ 31 百万円減)
その他	252 t	110 百万円	(同 42 t 増	・ 59 百万円増)

- 10月の総水揚げは、漁獲量は前年を338 t 上回り、漁獲金額は前年を860百万円下回った。秋鮭が前年比2,771 t 減と大幅に下回るも、広尾地区のイワシ漁が前年比4,218 t 増と大幅な増加となった。漁獲額は漁獲量の減少で魚価が高騰したことにより前年比860百万円の減少にとどまった。日高沿岸秋サケ定置漁業の10月31日現在の漁獲速報では、全体の漁獲量は前年比6割減の4,238 t、金額は4割減の約30億円。日高沿岸の浜値は1^キ当たり前年同期の495円から43%高い709円と高騰した。9月上旬の漁開始から極端な不振が続いているえりも町の各漁場で、岬東側の漁獲量は漁獲が前年の8%の70.8 t と前年同期の10分の1以下で、町内全体でも11月下旬終了の終盤を迎え、記録的な不漁模様となっている。

(対象は新ひたか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・北海道市場（日高軽種馬農協主催）の全日程が終了した。全4セールの売却総額は、前年比8億9,672万円増の93億992万円（税込）と90億円台を突破。バブル期のピークだった平成2年の95億5,214万円に次ぐ好成績となり、全セールいずれも過去最高額を記録した。上場している生産者に、隔たりなく販売金額が行き渡ることから市場関係者がこだわっている売却率も、前年比0.89ポイント増の66.75%となり、大きな目標としている6割を3年連続で超えた。

〔畜産業〕

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数123頭（前年100頭）金額12,388万円（同8,076万円）。価格は、子牛が83万円（前年62万円）、肥育牛は129万円（同114万円）。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数49頭（前年48頭）金額は4,211万円（同3,168万円）。価格は牡が89万円（同69万円）牝は79万円（同61万円）。国内産牛の出荷頭数の減少により高値での取引が続いている。

〔花き栽培〕

- ・10月の花き出荷実績は、1,100千本、金額137,722千円（前年1,192千本、131,623千円）。

建設業

〔公共工事〕

- ・町発注工事（新ひだか～広尾地区）は、件数35件、金額219百万円（前年30件、316百万円）工事発注状況をみると、前年同月比件数は5件上回り、金額は97百万円下回った。
- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、2,006百万円（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）。前年同月比52百万円、2.5%減少した。

〔土木・建設業〕

- ・浦河労働基準監督署は、管内7町の労働災害防止団体、地区建設業協会と建設工事発注機関の27団体・機関に、建設工事追い込み期（10～12月）の労災防止のため、各種取り組みの要請や資料配布を行った。同署管内の建設業における労災は、平成27年は死亡災害ゼロ、休業4日以上死傷災害は前年より1件増加の19件だった。道内では毎年10月～12月に建設業で労災が多発する傾向にある。日高全域でも過去5年間の死傷災害の約4割がこの時期に集中している。平成25年の死亡災害2件はいずれもこの時期に発生している。

〔建築確認申請〕

- ・10月中受付建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は11件で前年を5件上回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区) は、数量が918 t (前年 370 t) で前年比 148.1%の増加。出荷金額は 16,133 千円 (同 5,693 千円) で同比 183.3%の増加となった。

〔製 材〕

- ・ 建材、プレカット材等は町内外の建築業者や道内外からの受注はやや減少している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・ 8月の台風や天候不順の影響で東胆振・日高地方でも野菜の価格が高騰。昨年と比べ軒並み 1.2 倍から 1.5 倍の高値で卸売市場関係者は「本州も天候不順のため、高騰はしばらく続く」とみている。日高管内の業者も取引する苫小牧市公設地方卸売市場によると、野菜・キノコ類約 40 品目の平均価格は(1日～20日)は1キロあたり 175 円で昨年同期比で 16%高い。葉物・根菜も高騰、大根が同 59%、レタス 56%、白菜 54%、ニンジン 37%高となっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・ えりも以西栽培漁業振興推進協議会は、高級魚の「マツカワ」を地場産食材とともに特別メニュー、手ごろな価格で食事処や宿泊施設で提供する「幻の魚『マツカワ』×地元食材を食す」キャンペーンを10月20日～11月30日まで提供する。日高管内では、アポイ山荘、優駿ビレッジ・アエル、みついし昆布温泉蔵三、新冠温泉レ・コードの湯、門別温泉とねっこの湯、沙流川温泉ひだか高原荘。管内6施設を含めた日高、胆振、渡島エリアの15施設で開催している。

〔観光・その他〕

- ・ 浦河町の旧野深小校舎を活用したサービス付高齢者住宅「ルピナス館」(44室、入居56人)が16日オープンした。「看(み)るの会」(飛山小夜美社長)が運営する同住宅は、日高管内のサービス付高齢者住宅としては、昨年静内に新設された施設について2番目。1人部屋と夫婦2人部屋があり、3食の食事付で専門スタッフが24時間、365日体制で利用者と家族を支援する。
- ・ 浦河・様似・えりも・広尾町の4町による「とんがりロード観光物産展」が27、28日の両日、札幌市のホテルポールスター札幌屋外特設会場で開かれ、大勢の買い物客でにぎわった。襟裳岬を頂点に三角形で結ばれる4町は、「とんがりロード」として広域宣伝協議会を組織。4町の特産品の中から選りすぐりを取り揃え、町の観光や特産品のPRを札幌市で初開催した。浦河町は銀聖スモークサーモン他、様似町はタコ足他、えりも町は日高昆布他、広尾町はシシヤモ他。それぞれ買い求めやすい200円～1,200円で販売した。
- ・ 新ひだか町静内の静内エクリプスホテルが、全国のホテル・旅館が提供している朝食の味覚や独創性などを競う「朝ごはんフェスティバル2016」(楽天トラベル主催)で北海道2位に選ばれた。同ホテルは前回まで2年連続北海道予選で準優勝している。今回は静内産ミニトマトをはじめ、日高産ホエー豚、道産米等を使い、隠し味に味噌を加えたロールキャベツ「お母さんの真心いっぱい!七宝焼き 太陽の瞳ソース」を出品。インターネットのweb投票で、北海道は144施設がエントリーして同ホテルが2位となり、1位のセンチュリーロイヤルホテル(札幌市)とともに全国出場を果たした。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内（新冠町～えりも町）の倒産は、0件（前年同月0件）。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、2件（前年同月0件）。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は22件（前年同月22件）、負債総額は26億1千万円（同26億3千万円）、倒産件数は前月、前年同月と同数となった。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は683件（前年同月742件）、負債総額は1,112億3千万円（同1,062億4千万円）。倒産件数は前月比34件増加、前年比で59件減少となった。

〔雇 用〕

- ・ 10月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.60倍で前年比0.39ポイント増加、前月比も0.02ポイント増加した。有効求人数は1,010人で前年比132人増加、前月比では14人減少となった。有効求職者数は630人で前年比96人、前月比17人それぞれ減少した。全道の月間有効求人倍率は1.09倍で前年比0.07ポイント増加、前月比で0.01ポイント減少した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 10/8 第2回 サウジアラビアロイヤルカップ (GⅢ)
ブレスジャーニー号 (新冠町 競優牧場 殿生産)
- 10/10 第51回 農林水産省賞典 京都大賞典 (GⅡ)
キタサンブラック号 (日高町 ヤナガワ牧場 殿生産)
- 10/16 第18回 東京ハイジャンプ (J・GⅡ)
オジュウチョウサン号 (平取町 坂東牧場 殿生産)
- 10/30 第154回 天皇賞(秋) (GⅠ)
モーリス号 (日高町 戸川牧場 殿生産)

平成28年度日高沿岸秋サケ定置漁業の漁獲速報(累計) (10月31日現在)

地 区	旧漁協名	漁場数	漁獲重量 (kg)	前年重量 (kg)	前年比 (%)	漁獲金額 (千円)	前年金額 (千円)	前年比 (%)
えりも 以東西部 (庶野～襟裳岬)	庶 野	5	262,958	1,455,176	18.1	181,713	738,117	24.6
	えりも町	3	70,836	882,738	8.0	52,729	417,971	12.6
	合 計	8	333,794	2,337,914	14.3	234,442	1,156,088	20.3
	えりも町	9	419,982	2,240,385	18.7	300,959	1,089,019	27.6
えりも 以西日高 (襟裳岬～門別)	冬 島	3	374,320	871,286	43.0	270,072	411,176	65.7
	様 似	4	576,598	934,584	61.7	423,466	475,406	89.1
	浦 河	4	490,541	699,771	70.1	358,918	354,591	101.2
	荻 伏	2	438,206	640,176	68.5	327,326	326,813	100.2
	三 石	3	447,292	676,814	66.1	305,409	336,825	90.7
	静 内	6	640,427	799,571	80.1	435,709	399,242	109.1
	新 冠	3	343,663	603,690	56.9	236,942	300,396	78.9
	門 別	4	173,165	402,205	43.1	113,505	197,545	57.5
合 計	38	3,904,194	7,868,482	49.6	2,772,306	3,891,013	71.2	
日 高 管 内 合 計	46	4,237,986	10,206,396	41.5	3,006,748	5,047,101	59.6	

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成28年10月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,298	-107	-6	2,612	-21	-4
日 高 町	12,434	-145	-21	6,338	6	1
新 冠 町	5,687	-61	-7	2,728	-5	-1
新ひだか町	23,477	-355	-32	11,881	-54	-30
浦 河 町	12,810	-238	10	6,767	-42	1
様 似 町	4,541	-110	-22	2,242	-13	-8
え り も 町	4,941	-135	-8	2,166	-5	0
日高地区合計	69,188	-1,151	-86	34,734	-134	-41
広 尾 町	7,183	-131	2	3,455	-27	6
大 樹 町	5,747	-32	11	2,687	34	5
日高・十勝地区合計	82,118	-1,314	-73	40,876	-127	-30
札 幌 市	1,958,845	4,454	-988	933,344	13,306	3,175
江 別 市	119,299	-307	49	56,047	452	0
石 狩 市	58,983	-141	1	27,371	262	26
北 広 島 市	59,173	-194	-32	27,102	222	5
恵 庭 市	69,193	158	-19	32,295	554	29
千 歳 市	96,425	581	124	47,941	717	68
石狩地区合計	2,361,918	4,551	-865	1,124,100	15,513	3,303
苫 小 牧 市	173,236	-562	9	87,356	429	9
厚 真 町	4,673	-35	-8	2,140	15	0
む か わ 町	8,646	-169	-17	4,377	-56	-8
胆振地区合計	186,555	-766	-16	93,873	388	1
営業区域合計	2,630,591	2,471	-954	1,258,849	15,774	3,274

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成28年10月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月		前 月	
月間有効求人数	1,010	89,745	878	87,102	1,024	91,257
月間有効求職者数	630	82,367	726	85,358	647	83,284
月間有効求人倍率	1.60	1.09	1.21	1.02	1.58	1.10

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成28年10月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	12	6	0
(新ひだか町～広尾町)	28/4～28/10 累計	84	5	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成28年10月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	2	7	2	7		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	22	261	0	-2		
全 国	683	11,123	-59	499		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成28年10月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
129,642	2.45	0.00	50,942	1.09	1.63

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	28年10月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	259	29.50	8.37
交換金額	808	-22.75	-21.32
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

10月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	10.5	41.5	202.9	-1.5	41.79	116.01	
広 尾	10.7	89.0	232.7	-0.2	51.93	138.93	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成28年10月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	95,291	-1.1	45,332	1.9	140,623	-0.1
新ひだか町三石	27,025	1.2	20,019	9.0	47,044	4.4
浦 河 町	59,424	-0.1	28,357	3.8	87,781	1.1
様 似 町	24,974	-4.4	13,838	3.3	38,812	-1.8
え り も 町	24,540	-0.4	10,548	-8.3	35,088	-2.9
広 尾 町	32,504	-3.0	15,141	-11.7	47,645	-5.9

* 広尾町は28年9月分

(資料出所：各町)

○日高管内のピーマンについて

日高管内は、国内生産頭数の約80%を占める全国一の軽種馬生産地帯ですが、近年では、トマトなどの野菜類の生産も盛んに行われております。

特に、新冠町はピーマンの産地として知られており、北海道産の約40%のシェアを占め、全道一の生産量を誇ります。

新冠町でのピーマン栽培は、昭和55年から始まり、現在では全ての農家でビニールハウスにより栽培されているため、天候の影響が少なく、高品質・安定供給が可能となり、札幌などの道内市場のほか、関東中部、関西方面にも出荷されています。

作付けしている品種名は「みおぎ」という品種で、果実が大きく育ち、果肉が薄く苦みが少ないという特徴があります。

また、新冠町が軽種馬の産地である特性を生かし、軽種馬農家の堆肥を生産に活用しているほか、町内のピーマン生産者全員が、土づくりや減化学肥料・減農薬などの環境に優しい農業に取り組み、エコファーマーの認定を受け、安心・安全なピーマンづくりに取り組んでおります。

収穫したピーマンの選果については、JAにいかっぶで共同選果を行っていますが、施設の老朽化や生産量の増加により処理能力に限界が近づいていたため、新たな集出荷選別施設が建設され、今年の6月から本格稼働しました。

新施設では、1日の処理能力が従来の2倍の20トンとなり、また、箱詰め作業も自動化されるなど、これまでの作業人員のままで、より多くのピーマンを選果・出荷することができるようになりました。

今年の新冠町のピーマンは、収穫量が前年より1割程度増加しており、販売額についても前年に引き続き6億円を超え、全道一の生産量を誇る新冠産ピーマンが、地域農業の要として、さらなる躍進が期待されます。

そのほかにも新冠町では、6次産業化に向け、新冠産のピーマンを使った新製品の開発が行われ、平成26年には「にいかっぶピーマンようかん」「にいかっぶピーマンチップス」、平成27年からはピーマンを使用したソフトクリーム「ピーマンソフト」の販売が開始され、好評を得ています。

この機会に是非、新冠町産のピーマンを食べてみてください。

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成29年3月31日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成28年4月1日現在)

固定金利特約期間	基準金利	優遇金利	当金庫とお取引のある建設業者のご利用または不動産業者からのご紹介の場合、左記の優遇金利より ▲年0.10%
特約期間 3年	年3.10%	年0.80%	
特約期間 5年	年3.60%	年1.10%	
特約期間 7年	年4.10%	年1.30%	
特約期間 10年	年4.40%	年1.50%	

- ※ 上記お取引金利には、団体信用生命保険(一般・3大疾病保障付)の保険料が含まれています。
- ※ 固定金利特約期間終了後も基準金利より年▲1.30%、ただし変動金利を選択された場合は適用されません。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「無担保住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

無担保住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成28年4月1日現在)

商品名	基準金利(変動金利)	引下げ金利	優遇金利(保証料込)
無担保住宅ローン(団体信用生命保険付)	3.68%	▲1.55%	2.13%
無担保住宅ローン(団体信用生命保険無)	3.28%	▲1.55%	1.73%

- ※ 保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料は上記のお取引金利に含まれています。
- ※ 団体信用生命保険付のお取引金利には、保険料が含まれています。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成28年4月1日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

- ※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「カーライフローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

お取引金利 変動金利型: 基準金利3.20%→最優遇金利1.30%(保証料は別途加算)

固定金利型: 基準金利4.00%→最優遇金利2.10%(保証料は別途加算)

子育て応援低減▲0.30%、29歳以下低減▲0.20%

- ※ 適用されるお取引金利は、当金庫とのお取引内容により異なります。
- ※ 子育て応援低減は、18歳以下のお子様がいる方が対象となります。18歳以上でも、大学や各種専門学校等に通われている場合は低減の対象となります。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。

ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>